



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社JTOWER  
コード番号 4485 URL <https://www.jtower.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 敦史  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 中村 亮介 TEL 03 (6447) 2614  
コーポレート本部長  
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,086	88.2	945	104.5	180	34.2	105	△46.5	68	△49.3
2023年3月期第1四半期	1,108	19.2	462	21.3	134	9.9	196	122.4	134	146.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △78百万円 (-%) 2023年3月期第1四半期 218百万円 (46.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	3.09	3.08
2023年3月期第1四半期	6.10	6.07

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+長期前払費用償却額

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	86,401	13,950	14.8
2023年3月期	52,042	12,893	24.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 12,824百万円 2023年3月期 12,893百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	00.00	-	00.00	00.00
2024年3月期	-				
2024年3月期（予想）		00.00	-	00.00	00.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	100.8	4,740	180.7	560	378.4	△680	-	△700	-	△31.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	22,046,318株	2023年3月期	22,031,718株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	16,206株	2023年3月期	16,159株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	22,019,797株	2023年3月期1Q	21,994,109株

(注) 当社は株式給付信託（J-ESOP）制度を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、企業ビジョン「日本から、世界最先端のインフラシェアリングを。」のもと、従来は携帯キャリア各社単独で行われてきた携帯基地局関連インフラに係る装置、アンテナ、工事、構築物等の設備投資を当社で一本化し、各社へシェアリングする事業を国内外で展開しております。国内におけるインフラシェアリングのパイオニアとして、国内IBS事業（注1）、タワー事業（注2）の拡大をはかっております。

国内IBS事業におきまして、4G IBSにおいて、当第1四半期連結会計期間に16物件への新規導入が完了し、当第1四半期連結累計期間の累計導入済み物件数は367件となったことに加えて、5G IBSにおいては、同期間に12物件への新規導入が完了し、当第1四半期連結累計期間の累計導入済み物件数は75件となったこと等により増収となりました。

海外IBS事業を展開するベトナムにおきましては、当第1四半期会計期間における導入済み物件数の拡大はなかったものの、前連結会計年度において、累計導入済み物件数が234件に増加したことにより増収となりました。

タワー事業におきましては、当第1四半期連結会計期間において、株式会社NTTドコモの通信鉄塔を中心に合計2,500本（全期間累計）の移管が完了し、収益貢献が進んだことで増収となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は2,086,997千円（前年同四半期比88.2%増）、営業利益は180,491千円（同34.2%増）、経常利益は主に鉄塔取得に伴う借入金の支払利息の計上により105,262千円（同46.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は68,039千円（同49.3%減）となりました。

なお、当社グループは通信インフラシェアリング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

#### (注1) IBS事業

In-Building-Solutionの略称であり、商業施設やオフィスビル等の大型施設内のアンテナ、配線、中継装置等の携帯インフラを、当社が共用設備を用いて一本化し、携帯キャリアへシェアリングを行う事業のことをいいます。

#### (注2) タワー事業

屋外における鉄塔・コンクリート柱・ポール・アンテナ等の携帯インフラを当社が共用設備を用いて一本化し、携帯キャリアへシェアリングを行う事業のことをいいます。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は86,401,104千円となり、前連結会計年度末に比べ34,358,878千円増加いたしました。これは主にタワー事業における鉄塔の取得に伴い、建物及び構築物が30,239,396千円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は72,450,294千円となり、前連結会計年度末に比べ33,301,670千円増加いたしました。これは主に鉄塔の取得を目的とした借入に伴い、長期借入金（1年内返済予定を含む）が15,033,552千円、短期借入金が増加したこと、タワー事業における鉄塔の取得に伴い、未払金が増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は13,950,810千円となり、前連結会計年度末に比べ1,057,208千円増加いたしました。これは主に合同会社JTOWER Infrastructure、合同会社JTOWER Infrastructure 2の優先出資に係る非支配株主持分が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は14.8%（前連結会計年度末は24.8%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想は、現時点において、2023年5月11日に決算短信で公表した連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,247,780	24,313,032
売掛金	529,968	648,921
その他	985,192	3,570,360
流動資産合計	25,762,941	28,532,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,605,402	44,844,798
機械装置及び運搬具(純額)	8,140,589	8,899,976
その他(純額)	2,682,147	2,860,895
有形固定資産合計	25,428,139	56,605,671
無形固定資産		
のれん	338,352	335,384
その他	37,774	440,296
無形固定資産合計	376,126	775,680
投資その他の資産	475,017	487,438
固定資産合計	26,279,284	57,868,790
資産合計	52,042,226	86,401,104
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	277,246	242,939
短期借入金	—	2,281,000
1年内返済予定の長期借入金	930,000	1,408,713
未払金	7,451,808	21,560,783
契約負債	7,825,543	9,037,646
その他	345,914	893,061
流動負債合計	16,830,513	35,424,144
固定負債		
長期借入金	21,146,000	35,700,839
金利スワップ負債	882,298	1,059,705
その他	289,811	265,604
固定負債合計	22,318,110	37,026,149
負債合計	39,148,623	72,450,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,994,860	8,000,207
資本剰余金	6,156,184	6,161,531
利益剰余金	△434,467	△366,428
自己株式	△100,038	△100,334
株主資本合計	13,616,540	13,694,975
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△882,298	△1,059,705
為替換算調整勘定	159,161	189,537
その他の包括利益累計額合計	△723,137	△870,167
非支配株主持分	200	1,126,002
純資産合計	12,893,602	13,950,810
負債純資産合計	52,042,226	86,401,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	1,108,704	2,086,997
売上原価	532,252	1,293,021
売上総利益	576,452	793,975
販売費及び一般管理費	441,959	613,483
営業利益	134,492	180,491
営業外収益		
受取利息	5,186	10,180
為替差益	61,346	29,883
その他	55	572
営業外収益合計	66,589	40,636
営業外費用		
支払利息	3,571	93,995
支払手数料	—	21,657
その他	870	212
営業外費用合計	4,442	115,865
経常利益	196,639	105,262
税金等調整前四半期純利益	196,639	105,262
法人税等	62,457	37,223
四半期純利益	134,182	68,039
親会社株主に帰属する四半期純利益	134,182	68,039

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
四半期純利益	134,182	68,039
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	—	△177,406
為替換算調整勘定	84,301	30,376
その他の包括利益合計	84,301	△147,030
四半期包括利益	218,484	△78,991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	218,484	△78,991
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。